

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	209,577,400株	2020年3月期	209,577,400株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	9,737,210株	2020年3月期	9,737,210株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	199,840,190株	2020年3月期3Q	200,645,641株

(注) 期末自己株式数には、株式付与E S O P信託口の所有する当社株式を含めております（2021年3月期3Q 3,000,000株、2020年3月期3,000,000株）。また、期中平均株式数の計算においては、株式付与E S O P信託口の所有する当社株式を控除する自己株式に含めております（2021年3月期3Q 3,000,000株、2020年3月期3Q 3,000,000株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の変動に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期の日本株式市場は、新型コロナウイルス感染拡大の影響による前期3月の大幅な下落から、新型コロナウイルス感染症の欧米諸国での新規患者数の減少や、治療薬に関する報道、経済活動の早期再開への期待などから、4月から上昇し始めました。世界的に新型コロナウイルス感染拡大が続いているものの、経済活動の再開や米国雇用統計の改善を受け、日経平均株価は新型コロナウイルス感染拡大前の水準に回復しました。その後は、欧州諸国を中心に新型コロナウイルス感染再拡大が顕著になるなど一時的に軟調な展開となるものの、日経平均株価は各国の積極的な財政、金融政策、ワクチンの接種開始などを背景に経済活動が正常化すると期待から、前期末に比べ45.1%と大幅に上昇し27,444.17円で取引を終えました。

このような市場環境のもと、当社グループの当第3四半期末運用資産残高は、1兆4,613億円(注1)と前期末に比して30.1%増となりました。

上記の結果、当第3四半期における残高報酬(注2)は前年同期比1.8%減の79億67百万円となりました。また、成功報酬(注3)は、前年同期比59.6%増の21億51百万円となり、営業収益は前年同期比7.5%増の102億53百万円となりました。

営業費用及び一般管理費に関しては、前年同期比4.1%減の58億70百万円となりました。これは、主に公募投資信託の支払手数料及び新型コロナウイルスの影響により旅費交通費が減少したこと等によるものです。

この結果、営業利益は前年同期比28.3%増の43億82百万円、経常利益は前年同期比34.8%増の43億86百万円となりました。法人税等を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比27.5%増の26億16百万円となりました。

なお、事業の持続的かつ安定的な基盤となる収益力を示す指標である基礎収益(注4)は前年同期比15.0%増の31億43百万円(前年同期は27億32百万円)となりました。

(注1) 当第3四半期末(2020年12月末)運用資産残高は速報値であります。

(注2) 残高報酬には、日本再生可能エネルギー投資戦略に関連する発電所等の管理報酬を含んでおります。

(注3) 成功報酬には、株式運用から発生する報酬の他、日本不動産投資戦略に関連する不動産購入・売却に対して当社グループがファンドから受ける一時的な報酬や、日本再生可能エネルギー投資戦略に関連する発電所スキームの組成の対価等として受ける一時的な報酬(アクイジションフィー)を含んでおります。

(注4) 基礎収益とは、経常的に発生する残高報酬(手数料控除後)の金額から経常的経費を差し引いた金額であり、当社グループの最も重要な指標のひとつであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	18,474	15,891
前払費用	178	209
短期貸付金	—	1,010
未収入金	923	2,389
未収還付法人税等	12	0
未収委託者報酬	1,020	1,286
未収投資顧問料	644	1,166
預け金	202	207
その他	623	63
流動資産計	22,079	22,226
固定資産		
有形固定資産	1,409	883
無形固定資産	1,769	17
投資その他の資産		
投資有価証券	7,547	11,667
差入保証金	201	110
長期前払費用	367	44
退職給付に係る資産	2	—
繰延税金資産	329	391
投資その他の資産合計	8,448	12,214
固定資産計	11,628	13,115
資産合計	33,707	35,342

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	2,000	2,000
1年内返済予定の長期借入金	—	5,000
未払手数料	270	461
未払金	2,628	483
預り金	98	100
未払法人税等	577	1,065
賞与引当金	—	762
株式給付引当金	—	111
長期インセンティブ引当金	—	64
その他	296	305
流動負債計	5,872	10,354
固定負債		
長期借入金	7,000	2,000
退職給付に係る負債	—	7
株式給付引当金	254	276
長期インセンティブ引当金	68	114
繰延税金負債	55	537
その他	117	101
固定負債計	7,497	3,037
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	0	0
特別法上の準備金合計	0	0
負債合計	13,369	13,391
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,587	8,587
資本剰余金	2,555	2,555
利益剰余金	11,448	12,264
自己株式	△3,549	△3,549
株主資本合計	19,041	19,857
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△207	1,148
為替換算調整勘定	900	941
退職給付に係る調整累計額	3	3
その他の包括利益累計額合計	696	2,093
非支配株主持分	600	0
純資産合計	20,338	21,950
負債・純資産合計	33,707	35,342

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
営業収益		
委託者報酬	3,757	3,849
投資顧問料	5,164	5,146
その他営業収益	615	1,257
営業収益計	9,538	10,253
営業費用及び一般管理費	6,121	5,870
営業利益	3,416	4,382
営業外収益		
受取配当金	4	4
受取利息	34	14
投資事業組合運用益	—	125
雑収入	30	17
営業外収益計	70	161
営業外費用		
支払利息	46	48
為替差損	87	70
支払手数料	7	1
投資事業組合運用損	22	—
持分法による投資損失	35	27
雑損失	31	9
営業外費用計	231	157
経常利益	3,255	4,386
特別利益		
投資有価証券売却益	16	—
特別利益計	16	—
特別損失		
投資有価証券評価損	23	—
投資有価証券売却損	81	—
特別損失計	105	—
税金等調整前四半期純利益	3,167	4,386
法人税、住民税及び事業税	819	1,815
法人税等調整額	294	△45
法人税等合計	1,114	1,770
四半期純利益	2,052	2,616
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,052	2,616

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	2,052	2,616
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	333	1,355
為替換算調整勘定	△110	40
退職給付に係る調整額	△0	0
その他の包括利益合計	222	1,396
四半期包括利益	2,275	4,012
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,275	4,012
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の変動に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱いの適用)

当社及び一部の国内連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号 2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。